



コロナで変わった
学校生活

*一時的にマスクを外して撮影した写真も掲載しています。

たくましく学び続ける小学生 コロナで変わった学校生活

2度目の緊急事態宣言が発出されるなど、社会全体に影響を及ぼし続けている新型コロナウイルス感染症。小学生も例年とは大きく違う学校生活を送っています。新しい生活様式を取り入れ、感染予防を行いながら過ごす日々はどのようなものでしょうか。制限の中でも前を向いて過ごす、子どもたちの学校生活を紹介します。 固 学校教育課

新しい生活様式で過ごした小坪小の一年間

昨年3月から約3か月の休業を経て、徐々に再開した小学校生活。小坪小学校を例に、コロナ禍の中でも前を向いて過ごした今年度の学校生活を振り返ります。

▶ 入学式

家族の参加は2人まで、マスクの着用やアルコール消毒を徹底することで、4月に実施できました。



▶ 登校

休業明けは、クラスを午前と午後に分けての分散登校でした。昇降口に一度に入れるのは5人まで。登校前に毎日家で体温を測り、記録をつけて先生に提出します。



▶再開当初は個包装の簡易給食だった



▶保護者がボランティアで配膳を手伝う



▶ 給食

給食は全員が前を向いて静かに食べます。今年度は葉山牛や三崎マグロを使った献立の日も。食材は、新型コロナウイルス感染症で影響を受けた県内産業を支援する県の取り組みとして、無償提供されました。

6月11日 給食再開



プール授業中止



8月1日～16日 夏休み

▶ 夏休み

臨時休業により不足した授業時間を補うため、通常40日程度の夏休みは16日間に。暑い中でのマスク着用だったので、熱中症に気をつけて過ごしました。



▶修学旅行の代替として校庭で行ったバーベキュー。最後は花火を楽しんだ(6年生)

▶林間学校の代替として校庭で行った野外炊事(5年生)



▶ 児童主体の代替行事

修学旅行や林間学校は中止し、児童が代替行事を企画・運営して開催。運動会は、密を避けるために2日間に分けて、ミニ運動会として開催しました。

1月7日 緊急事態宣言発出



10～11月 代替行事の開催

学校へ行こう週間中止

修学旅行・運動会中止

3月19日 卒業式(予定)

2月27日 国が休業を要請

3月26日～ 春休み
4月6日 始業式・入学式

4月7日 緊急事態宣言発出

4月8日～ 臨時休業
*登校日あり。

林間学校中止

5月25日 緊急事態宣言解除



保護者などからの寄付

感染症対策として、マスクや除菌液、石けんなど多くの寄付がありました。

▶ 自宅学習

ホームページに課題を掲載。見られない家庭には、先生が課題を届けたり、郵送したりしました。

休み時間は時間差にして、校庭が密になるのを避けています

授業

机と机の間を離し、距離を取っての授業。グループ活動も机を離して。換気のため、窓を常に開けたり、サーキュレーターで空気の流れを作ったりします。





①人気だった水鉄砲。他にも、鬼ごっこやダンスバトルなど、いつもの運動会ではみられない種目も



②



③

②フェイスシールドを着用した応援団
③教室では校庭、体育館の様子を生放送

今年だからできた思い出の行事

楽しみにしていた運動会、修学旅行、林間学校などの行事は中止になりましたが、それぞれの学校が工夫しながら代替行事を実施しました。単なる代替でなく、アイデアをたくさん詰め込んだ新しい試みの挑戦を3校の取り組みから紹介します。

▼撮影はPTAの保護者に協力してもらった



返子小

運動会 スポイベ(スポーツイベント)

「する」「みる」「ささえる」をテーマに、昼休みと5時間目の授業時間を3日間使って実施した運動会の代替行事「スポイベ」。実行委員が種目やルールなどを準備し、当日は高学年を中心としたサポートメンバーと一緒に運営を行いました。

全児童へのアンケートで決めた競技は33種目。児童の希望をほぼ全てかなえることができました。一人2つまで好きな種目に参加できますが、サポートに力を入れるため競技には参加しないという選択をした児童も。学年関係なく好きな種目に参加できたこともスポイベの大きな特徴で、異学年が交流する場面が多く見られました。

競技やサポートに参加しない時間は、教室でライブ配信される映像を見ながら応援したり、一緒に踊ったり。保護者にも同じ映像をオンラインで配信し、好評でした。

スポーツは、参加することが好きな人もいれば、見たり支えたりすることが好きな人もいます。自分の好きな方法でスポーツを楽しむという新しい試みにチャレンジすることができた、今年ならではのイベントになりました。

実行委員会メンバーの感想

いろいろな行事がなくなって
いるから、自分もみんなも楽しいと
思えるような行事を作りたいと思い実行
委員になりました。準備も頑張り、本番も
思い切り楽しんで、思い出を残すことがで
きました。サポートメンバーも積極的に行事を作
り上げてくれて、「みんなで楽しむ」ことがで
きた行事になったと思います。



①



②



③



④



⑤

①クラスごとに「さくらプロジェクト」「6-2プロジェクト」「ツツキプロジェクト」と名付けた。写真はプロジェクトの中でも盛り上がった企画の水鉄砲大会(沼間小)
②③久木共同グラウンドでの野外調理とキャンプファイア(久木小)
④池子の森自然公園でのレクリエーション(久木小)
⑤ナイトウォークラリー(沼間小)

沼間小

ぬま小

修学旅行 〇〇プロジェクト

「今年だからこそ、子どもだけでできることをたくさんやろう」と、日光への修学旅行が中止になった6年生に呼びかけ、クラスごとに始まった思い出づくりのプロジェクト。水鉄砲大会やお楽しみ会など児童が主体となり様々なイベントが各クラスで企画されました。

1年生と関わることが少なかったこの一年。1年生とのお楽しみ会では、児童から「仲良くなるきっかけができて嬉しかった」との声も聞かれ、イベント後に下級生との関わりに積極的になった児童も。最高学年としての自覚につながりました。

児童だけではできない企画には、学校も全力でサポート。夜の学校をみんなで楽しみたいという希望は、「ナイトウォークラリー」という形で実現しました。班ごとにミッションをクリアしながら、懐中電灯を手に暗い学校を回ります。いつもと違う学校の雰囲気に泣き出した児童もいましたが、「怖かったけど楽しかった」と、小学校生活の思い出が1つ増えました。

久木小

TOK2020

林間学校 (デイキャンプ)

1泊2日で予定していた5年生の林間学校の代わりとして、TOK2020(楽しい思い出キャンプ)を実施しました。

場所は池子の森自然公園と久木共同グラウンド。先生が「内容は自由に決めていい。自分たちの手で行事を取り戻してほしい」と提案し、その後は児童が主体となって準備を進めました。

当日は、オンラインを活用した「iPadおにごっこ」、「逃走中」など公園の広さを生かしたレクリエーションを楽しんだ児童。野外調理では自分たちで考えた方法で火起こしに挑戦するなど、児童の「やってみたい」を盛り込んだ1日となりました。

「先生が言ったことをやるのではなく、自分たちがやりたいことを実現するためにどうしたらいいかを考えることができるようになりました」といった感想も。自分たちで作りあげたTOK2020に達成感を感じることができたのではないのでしょうか。

池子小のみんなが感じたこの一年

新型コロナウイルス感染症の影響でできないことがあっても、生き生きと学校生活を楽しんでいる小学生。池子小学校の児童や先生に、この一年に思ったことを聞きました。

児童に聞きました

コロナ禍の学校生活で思ったこと



一番楽しいことは？

みんなの笑顔が見えないので、マスクを外せる給食が一番楽しいです。これからは学校でもっと勉強をしたいです。



日下和歌子さん（1年生）



お休みで一番嫌だったことは？

みんなと勉強ができなかったこと。一緒にやると解ける問題もあるからです。学校が始まって休み時間にみんなと遊べるから、今は楽しいです。



上田悠斗さん（2年生）



学校が始まると聞いて思ったことは？

友達や先生にやっと会えると思いとてうれしかったです。歌が好きなので、音楽会ができず残念だったけど、コロナに気をつけながら力を合わせられる行事をしていきたいです。



服部宏彩さん（3年生）



制限がある中でも楽しかったことは？

お楽しみ会です。小さなイベントだけど、自分たちが考えた遊びができて楽しかったからです。これからも、マスクをつけながらみんなとどんどん遊びたいです。



山口凜さん（4年生）



休業だからできたことは？

休業期間は、自分でどんな勉強をするか考え、ドリルなどに取り組みました。勉強内容を決められていなかったの、自分で一から考えて勉強したことで、より自分の力になったと思いました。



堀柚南さん（5年生）



できなくなったことで残念なことは？

長縄です。5年生のときに5分間で700回という記録を出して、6年生になっても頑張ろうと話していたからです。休業期間中は、改めて生活のリズムを考え直すことができました。



青木颯太さん（6年生）

コロナ禍にあっても、子どもたちは決して後ろ向きになることなく、「今」を大切にしていることがよく伝わってきました。今できることを見つけ出し、それをより良い方向に持っていこうとする「生きる力（Zest for Living）」が発揮できるよう、教職員一丸となって子どもたちのサポートに全力を尽くしていこうと、思いを新たにしました。



吉川裕美校長

1年生と6年生の担任の先生に聞きました

この1年の学校生活でどのようなことを感じましたか

佐藤 1年生にとっては、大きく環境が変わる時期の休業でした。とにかく不安を取り除いて、学校は楽しいところだと教えてあげたかったのに会うこともできない、もどかしい毎日でした。

学校再開が急ぎよ決まった時は、正直困惑しました。子どもたちに会えてうれしい反面、学校での感染予防対策は初めてで、試行錯誤しながら何とか子どもたちを迎えました。全員が元気に登校してくれたときはほっとしました。

菱刈 6年生は1年生の面倒を見ることで「自分たちが学校を引っ張っていく」という自覚と責任感が育つはずでした。4月初めからそういった機会を作ってあげられないことがつらかったです。

運動会代わりにスポーツフェスティバルでは、6年生に運営を任せました。種目の準備や下級生の誘導など、てきぱきと動く姿を見られてうれしかったです。最近になってようやく掃除の仕方などを1年生に教えられるようになり、生き生きとしている姿を見ると、下級生との関わりが彼らの力になっていると感じます。

二宮 1年生にとっても、スポーツフェスティバルは初めての学年を超えたイベントで、緊張しつつもワクワク

しているのがただで分り、胸がいっぱいになりました。たった2時間でしたが、自分たちでたくさん準備をして本番を迎える経験がどれだけ大事か、子どもたちの満たされた表情を見て改めて感じました。

子どもたちへの思いを聞かせてください

佐藤 「できなくてつまらない」と言っていた子どもたちが「やってみたら面白かった」と言うようになりました。前向きな気持ちを持ち続けてほしいです。

二宮 離れて過ごした期間がある分、今みんなと一緒にいられる喜びを強く感じていると思います。友達と過ごす楽しさや心地よさは学校生活ならではの大切な思い出です。

菱刈 できなかったことの方が多いのですが、行事を自分たちで運営するなど、コロナ禍からできたこともたくさんありました。新しいことに自分たちで挑戦したことを自信につなげてほしいです。



左から、菱刈深里先生（6年生担任）、二宮由佳先生・佐藤洋子先生（1年生担任）

Message

コロナ禍の逗子の教育

逗子市教育長 大河内 誠

2度目の緊急事態宣言が発出されました。各学校においては今まで同様、子どもたちの学びを止めないための基本的な感染症対策を一層徹底しながら、教育活動を継続しております。

1月末にGIGAスクール構想の一人1台のタブレット端末配置と高速無線LANの工事が終了しました。まだ試運転中ではありますが、全ての子どもたちの学びを保障するため、いかなる困難の渦中にあってもできることは全て行っていく所存です。

本来、人と人との関わりやふれあいの中でこそ育めるものが、新型コロナウイルス感染症の影響で制限ある教育活動を行わざるを得ない状況が続いています。このような厳しい状況であっても、子どもたちの気持ちにしっかりと寄り添い、心のディスタンスを広げない教育を目指していきたいと考えています。

保護者の皆様および地域の皆様におかれましては、今後ともご理解、ご協力をお願いいたします。





数字で見る逗子のごみ 2019

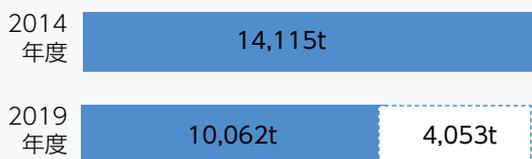
有料化前と比較し、減量化・資源化が進みました。引き続き、ごみの減量と分別の徹底をお願いします。 資源循環課

ごみの減量

ごみの排出量は大きな増加もなく、ごみの減量と資源物の分別の徹底が継続されています。

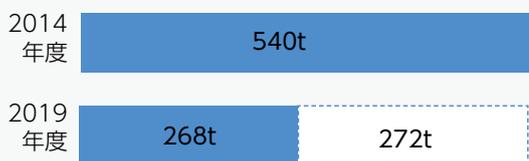


燃やすごみの減少率 28.7%



人口1人あたり 71.1kg減少

不燃ごみの減少率 50.4%



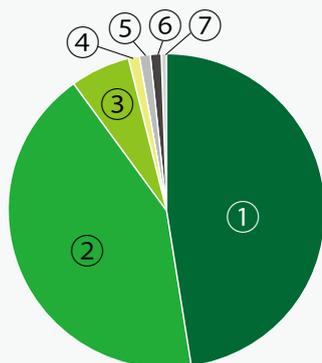
人口1人あたり 4.8kg減少

資源化率の増加 8.4ポイント

2014年度39.1%、2019年度47.5%

家庭ごみ処理手数料収入の行方

2019年度は9,787万円の収入がありました。その使い道は右のとおりです。



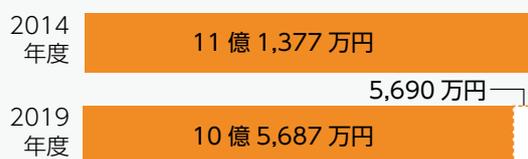
財政効果

3億8,630万円 増加

有料化と葉山町の燃やすごみの受け入れにより収入が大きく増加したため、財政効果も大きくなっています。



支出額 5,690万円削減



人口1人あたり 998円削減

燃やすごみの減量により、ごみの収集運搬、処理、最終処分、資源化などの費用が大きく減少しています。

収入額 3億2,940万円増加



人口1人あたり 5,776円増加

家庭ごみ手数料、葉山町の燃やすごみの受け入れが主な要因です。



時日時 場場所 対対象 定定員 持持ち物 費費用 申申込方法、申込先 問問い合わせ先 TEL電話 FAXファクス MAIL Eメール URLホームページアドレス *費用の表示のないものは全て無料。

休日夜間診療

逗葉地域医療センター
 内科・小児科・外科 TEL046-873-7752 10:00～17:00・20:00～23:00
 歯科 TEL046-873-2368 10:00～17:00
 上記の時間以外・その他の診療科目
 消防署テレフォンサービス TEL046-872-9999

防災行政無線が聞こえないとき TEL050-5533-8199

主な施設の電話番号・休館日(通常どおり開館している際の情報です)

市役所 TEL046-873-1111 FAX046-873-4520	池子の森自然公園管理事務所 毎週(月)休館 TEL046-871-7022
環境クリーンセンター TEL046-871-7870 FAX046-873-9428	池子遺跡群資料館 毎週(月)休館 TEL046-871-7006
消防署 年中無休 TEL046-871-0119	体験学習施設 毎週(火)休館 TEL046-873-8581
図書館 毎週(火)休館 TEL046-871-5998	福祉会館・社会福祉協議会 TEL046-873-8011
図書館沼間分室 毎週(火)休館 TEL046-872-3618	保健センター TEL046-873-8333
図書館小坪分室 毎週(火)休館 TEL0467-24-6726	高齢者センター TEL046-873-2531
市民交流センター 第1・3(火)休館 TEL046-872-3001 FAX046-872-3003	子育て支援センター (休館日は23ページ) TEL FAX046-871-5001
沼間小学校区コミュニティセンター 毎週(火)休館 TEL046-872-2449	ずしファミリー・サポート・センター TEL046-870-3400
小坪小学校区コミュニティセンター 毎週(火)休館 TEL0467-24-6204	こども発達支援センター TEL046-872-6051
文化プラザホール 第1・3(火)休館 TEL046-870-6622	教育研究相談センター TEL046-872-2898
逗子アリーナ・体育協会 毎週(月)休館 TEL046-870-1296	逗子警察署 年中無休 TEL046-871-0110
	商工会館・逗子市商工会 TEL046-873-2774

*休館日の表示がない施設は(出)・(日)・(祝)休館。休館日が祝日に当たる場合は、各施設にお問い合わせください。

相談案内

<p>人権相談 (月)～(金)8:30～17:15 問 横浜地方裁判所横須賀支局 TEL046-825-6511</p> <p>消費生活相談 (月)休(金)9:30～12:00・13:00～16:00 問 市消費生活センター(市民協働課内) (月)～(金)9:30～19:00・(出)(日)9:30～16:30 問 かながわ中央消費生活センター TEL045-311-0999</p> <p>女性相談 (月)～(金)9:30～12:00・13:30～16:00 女性相談専用 TEL046-873-5531</p> <p>行政書士相談(遺言・相続・空き家など)(予約制) 第1・3(火)9:00～16:00(1人1時間) 行政相談(国への要望)(1週間前までに予約) 第1(木)13:00～15:00 法律相談(予約制) 第2・4(火)10:00～16:30 不動産の登記・測量相談、マンション管理相談、不動産相談(予約制) 第4(月)14:00～16:00 司法書士相談(相続登記など)(予約制) 第4(木)13:00～16:00 問 市民協働課</p> <p>成年後見相談(予約制) 第2(火)10:00～16:00 問 高齢介護課</p>	<p>まちづくり条例開発事業紛争相談(予約制) 奇数月の第3(火)9:00～12:00 問 まちづくり景観課</p> <p>成年後見相談(予約制) 第4(火)14:00～16:00 法律相談(障がい者・高齢者に関して)(予約制) 第4(金)14:00～16:00 問 逗子あんしんセンター TEL046-871-8458</p> <p>障がいに関する相談(障がい福祉サービスなど、面接は予約制) 主に身体障がい・知的障がい (月)～(金)9:00～17:45 問 支援センター 問 TEL046-870-5280 FAX046-873-5370 主に精神障がい 面接相談(予約制)(月)～(金)10:00～16:00 電話相談(月)～(金)9:00～17:00 問 カモミール TEL046-872-4581 FAX046-872-4550</p> <p>家庭・児童相談(子どもに関する一般相談) (月)～(金)8:30～12:00・13:00～17:00 問 子ども相談室 TEL FAX046-871-8801</p> <p>療育相談(心身の発達など、面接相談は予約制) 電話相談(月)～(金)9:30～16:30(面接相談予約受付～17:00) 問 こども発達支援センター TEL046-872-2523(直通)</p> <p>教育相談 (月)～(金)9:00～16:00 問 教育研究相談センター 教育相談専用 TEL046-872-9498・2898 FAX046-872-3116</p>
---	--

インフォメーション

*問い合わせ先の電話番号は9ページ参照。

催しなどが中止になる場合があります

新型コロナウイルスの影響により、掲載されているイベントや講座などが、急きよ中止になったり、延期されたりする場合があります。各催しの開催は、各記事の問い合わせ先に確認してください。

米軍池子住宅地区防災無線の試験放送

実際の災害ではありません。毎月第2(木)の9:00頃に実施します。
 時 2月10日(木)9:00頃
 場 基地対策課

防災行政無線等による全国一斉情報伝達試験(J-ALERT)

サイレン音は鳴らしません。
 時 2月17日(木)11:00頃
 場 防災安全課

固定資産税・都市計画税 第4期の納期限は3月1日

場 納税課

Zenの有効期限は3月31日

2017年度に配付した紺色のZen(逗子市社会参加・市民活動ポイントシステム)の有効期限は3月31日です。Zenは、公共施設の使用料としたり、逗子しおかせカードポイントや500円分の買い物券(地域貢献カード)に交換したりすることができます。
 場 市民協働課

コミュニティ助成でもっと活動的にコミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備に対して、宝くじの社会貢献広報事業として、(-財)自治総合センターが助成します。今年度はプロジェクターやワイヤレスマイクなどを整備しました。応募時期などの詳細は市民協働課へ。
 場 市民協働課



逗子まちな先生新規募集

生涯学習支援を目的に活動する講師を募集します。
 時 市内在住・在勤で、3月に開催する登録研修会に出席できる人
 場 2月1日～28日に申請書(市民交流センターホームページから入手可、または窓口で配布)に記入し、ファクス・Eメールで、または市民交流センター窓口へ TEL 046-872-3001 FAX 046-872-3003
 場 ac-center@zushi-psc.org

市民交流センター ロッカー・レターケース 2021年度分使用団体募集

現在使用中の団体も申請が必要です。
 使用料金・募集個数 ロッカー(大)年4,200円・48個、ロッカー(小)年2,400円・30個、レターケース無料・108個
 時 2月1日～28日に、所定の用紙に記入し、市民交流センターへ
 *多数抽選。詳細は募集要項(市民交流センターで用意)を確認のこと。

逗子アリーナ レンタルロッカー 2021年度分抽選申込開始

使用料金・募集個数 ロッカー(大)年4,800円・30個、ロッカー(小)年2,400円・40個
 時 中学生以上
 時 2月9日～3月9日に逗子アリーナ窓口へ *重複申込・当選後のキャンセル不可。

逗子応援プレミアム付き商品券・クーポン券の使用期限

昨年発行した商品券・クーポン券の使用期限は2月28日です。忘れずに使用してください。また、商品券・クーポン券に関するアンケートを行っています。
 アンケート配布場所 経済観光課、逗子市商工会など *市ホームページからも回答可。
 時 2月15日(月)
 場 経済観光課



勤労者住宅資金利子補給制度

勤労者が県内にある中央労働金庫の支店から住宅資金の融資を受けた場合に、利子の一部を補助します。対象者などの詳細は市ホームページで確認してください。
 場 経済観光課

高齢者なんでも出張相談

沼間南台団地集会所 時 2月18日(木) 10:00～11:00
 池子会館 時 2月9日(火) 13:00～14:00
 場 東部地域包括支援センター
 TEL 046-876-6299

ノロウイルス食中毒に用心

冬はノロウイルスが流行する季節です。手洗いの徹底や調理器具の洗浄・消毒、二枚貝などの食品は中心部ま

時日時 場所 対象 定員 持ち物 費用 申込方法、申込先 問い合わせ先
 TEL 電話 FAX ファクス MAIL Eメール URL ホームページアドレス *費用の表示のないものは全て無料。

で十分に加熱するなど、気をつけましょう。

場 県鎌倉保健福祉事務所
 TEL 0467-24-3900



市民説明会 逗子市耐震改修促進計画の改定

時 2月6日(土)10:00～
 場 市役所5階会議室
 場 まちづくり景観課

指定ごみ袋取扱店の追加

クリエイトエス・ディー逗子駅前店
 時 逗子1-4-1第1菊池ビル2階
 TEL 046-871-4350
 場 資源循環課

PM2.5(微小粒子状物質)の情報

県内の高濃度情報をテレホンサービスや県ホームページで公開しています。毎日8:00と13:00に更新します。
 TEL 050-5306-2686
 場 資源循環課



2020年火災・救急の件数

火災 市内で発生した火災11件(建物火災7件、その他の火災4件)
 *前年より3件増加。
 負傷者数など負傷者0人、死者1人、り災者8世帯19人
 出火率1.8件/万人
 救急 救急車の出場件数3,021件

*前年より262件減少。
 搬送人員2,789人(軽症1,046人、中等症1,516人、重症199人、死亡28人) *前年より290人減少。
 場 消防予防課

市民説明会 逗子市学校施設の長寿命化計画の策定

時 2月6日(土)10:00～11:00
 場 市役所5階会議室
 場 教育総務課

経済的に困っている人へ学費の援助(就学援助費)

時 市立小中学校に在学する児童・生徒の保護者
 時 2月1日～6月30日に申請書(2月1日以降、学校教育課で配布)に記入し、学校教育課窓口へ

奨学生募集

支給金額 年額100,000円
 時 本人の住民登録が市内にあり、学業成績および行いが良好で4月から高等学校への進学を予定している中学3年生
 時 20人程度
 時 2月8日～19日に申込書(2月1日以降、学校教育課で配布)を、学校教育課窓口へ

傍聴



情報公開運営審議会

時 2月5日(金)10:00～
 場 市役所5階会議室
 場 情報政策課情報公開係

教育委員会定例会

時 未定 場 未定 場 教育総務課

*この他の会議、時間・場所が未定の会議は市ホームページ「会議の予定」で確認してください。



市役所窓口の休止

逗子市役所は、緊急事態宣言の対象期間中、12:00～13:00の窓口を休止しています。

新型コロナウイルス感染症に関する問い合わせ先

感染症予防に関する相談、PCR検査費用助成について 場 国保健康課
 収入減などで生活に困っている人向けの生活資金貸付・住居確保給付金などの制度に関する相談 場 社会福祉課地域共生係、社会福祉協議会 TEL 046-876-6222
 事業者・労働者向けの給付金などの制度に関する相談 場 経済観光課
 その他の問い合わせ 場 防災安全課

イベントナビ

*問い合わせ先の電話番号は9ページ参照。

催しなどが中止になる場合があります

新型コロナウイルスの影響により、掲載されているイベントや講座などが、急きょ中止になったり、延期されたりする場合があります。各催しの開催は、各記事の問い合わせ先に確認してください。

スポーツ



フィットネス教室

時 2月2・9・16日の㊦①骨盤体操 9:00～9:50②姿勢改善10:00～10:50 対 16歳以上
定 各先着20人
費 1回500円(回数券10枚4,000円)
申 当日会場へ
場 間 逗子アリーナ

神奈川県障害者スポーツ大会

フライングディスク

時 4月11日(日) 場 神奈川県立スポーツセンター 申込期限2月22日(月)

ボウリング(知的障害者)

時 4月18日(日) 場 湘南とうきゅうポウル 申込期限3月1日(月)

アーチェリー(身体障害者)

時 4月18日(日) 場 神奈川県総合リハビリテーションセンター 申込期限3月1日(月)

陸上(知的障害者)

時 4月25日(日) 場 神奈川県立スポーツセンター 申込期限3月8日(月)

陸上(身体障害者)

時 5月9日(日) 場 神奈川県立スポーツセンター 申込期限3月15日(月)

水泳

時 6月20日(日) 場 さがみはらグリーンプール 申込期限4月12日(月)
共通 申 各競技の申込期限までに障がい福祉課へ

文化・教養



図書館展示 3.11 から未来へ過去から学び、みんなで備えよう

時 2月3日(水)～3月11日(木)
場 間 図書館

その他



商工会青年部スタンプラリー

お得なクーポンなど特典があります。詳細は商工会ホームページで確認してください。
台紙配布場所 商工会など
時 2月10日(水)～3月10日(水)
場 市内参加事業所31か所
間 逗子市商工会

ずし楽習塾講座 老人性難聴とは

難聴の高齢者との接し方、上手なコミュニケーションの仕方を理解しませんか。
時 2月13日(土)13:30～15:30
対 市内在住・在勤者
定 20人 *多数抽選
申 間 2月1日～10日に①〒住所②氏名③電話番号④ファクス番号を、はがき・ファクス・Eメールで、ずし楽習塾推進の会へ。市民交流センターに専用箱あり。
(住所) 〒249-0006 逗子4-2-11
TEL FAX 046-871-7007
MAIL z-gakushujuku@bz04.plala.or.jp

小坪わかめ干し作業体験

小坪漁港の漁師と一緒にわかめ干しを体験しませんか。
時 2月22日(月)9:00～15:00
場 小坪漁港
定 先着20人
費 1,000円
申 間 2月8日以降、電話で、または逗子市観光協会(経済観光課内)窓口へ



冬の風物詩、小坪漁港のわかめ干し

入園・入学・就労前の相談支援事業所の活用講座

ライフステージに合わせた相談支援事業所の活用方法を学びます。
講師 菅野正裕さん(平塚あおぞら会こんぺいとう相談室室長)
時 2月22日(月)10:00～11:30
場 療育教育総合センター
対 市内在住・在勤者
定 先着30人
申 間 2月19日までに、電話・ファクス・Eメールで、または子ども発達支援センターくろーばー窓口へ
TEL 046-876-5831
FAX 046-876-5832
MAIL zushi-clover@tomoni.or.jp
* 託児(先着5人)・手話通訳・要約筆記は2月10日までに申し込み。



時日時 場場所 対対象 定定員 持持ち物 費費用 申申込方法、申込先 問問い合わせ先
TEL 電話 FAX ファクス MAIL Eメール URL ホームページアドレス *費用の表示のないものは全て無料。

コロナ禍と子どもの生活

ストレスや不安への対応、今後の生活に向けての提案を聞き、安心できる日常について考えます。
テーマ コロナ禍の中で考えたいこと 今後の子どもの生活、子育てのストレス、そして地域の連携
講師 土谷みち子さん(関東学院大学教育学部こども発達学科教授)
時 3月3日(水)10:00～11:30
場 市民交流センター
定 20人程度
申 間 2月1日以降、①住所②氏名③電

話番号を電話・ファクス・Eメールで、または社会教育課窓口へ
FAX 046-872-3115
MAIL syakaikyoku@city.zushi.lg.jp
* 託児(先着6人)、手話通訳、要約筆記は2月17日までに申し込み。



パブリックコメント

閲覧場所 パブリックコメントの提出先、情報政策課情報公開係、市民交流センター、沼間コミセン、小坪コミセン、文化プラザホール、逗子アリーナ、高齢者センター、体験学習施設、図書館 *市ホームページでも閲覧可。
提出方法 案件名・住所・氏名・意見を、ファクス・Eメール(添付ファイル不可)・郵送などで、または提出先窓口へ。
* 意見への個別回答はしません。

パブリックコメントとは、市の計画や制度などを決定前に公表し、市民や事業者から意見を出してもらう制度です。広く意見を募集する案件は、必ず広報ずしに掲載し、その詳細を市ホームページなどで紹介しています。住みよいまちづくりのため、あなたも意見を出しませんか。

案件名	募集期間	概要	提出・問い合わせ先
一般廃棄物処理基本計画および災害廃棄物処理計画の策定	2月5日～3月8日	今後10年間の一般廃棄物処理基本計画および大規模災害時の災害廃棄物の迅速かつ適正な処理の推進を図る災害廃棄物処理計画を策定します。	資源循環課 MAIL sigen@city.zushi.lg.jp
耐震改修促進計画の改定	2月19日～3月22日	建築物の耐震化を図る耐震改修促進計画を現状分析などを踏まえて改定します。	まちづくり景観課 MAIL machi@city.zushi.lg.jp
学校施設の長寿命化計画の策定	2月22日～3月23日	市立小・中学校施設について、中長期的な維持管理に係るトータルコストの縮減および予算の平準化、機能・性能の確保のため、学校施設の長寿命化計画を策定します。	教育総務課 MAIL kyouiku@city.zushi.lg.jp

公共施設の休館

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部公共施設を2月末まで臨時休館しています。最新情報は市ホームページで確認してください。



市の求人 1月19日現在の募集状況です。

●任期付職員(2021年度採用)

職種	勤務時間(週)	給料月額*	申開
事務職(育休代替)	5日(38時間45分)	大学卒186,700円	職員課
保育士	5日(38時間45分)	大学卒188,700円	教育総務課
保育士(育休代替)	5日(38時間45分)	大学卒188,700円	
学校給食調理員	5日(31時間)	150,160円	

*職務経験、年齢などにより加減あり。その他諸手当あり。

●会計年度任用職員(2021年度採用)

職種	勤務時間(週)	報酬月額	申開	
学校給食調理員	2日(15時間)	65,292円	教育総務課	
	4日(31時間)	134,937円		
学校図書館指導員	3日(15時間)	65,292円		
ふれあい スクール	チーフパートナー	4日(23時間15分)		131,376円
	プレイパートナー	4日(15時間)		65,292円
保育士	4日(31時間)	146,137円		
保育園業務員	2日(15時間)	65,292円		
保育園給食調理員	3日(23時間15分)	101,203円		

●会計年度任用職員
(短期間任用)

学校看護介助員

勤務時間 週2回(15時間)
時給 1,447円
申開 学校教育課

保育士(親子遊びの企画運営、幼児の発達支援)

勤務時間 週1回(原則休8:30~12:30)
勤務場所 保健センター、体験学習施設
時給 1,159円
申開 子育て支援課

会計年度任用職員の勤務条件

- ・夏期休暇(日数は勤務条件による)が付与されます。
- ・期末手当(ボーナス)が支給要件に応じ支給されます。
- ・2年目以降は、それまでの逗子市会計年度任用職員としての職歴に応じて、職歴加算があります。
- ・社会保険は、任用条件等により、全国健康保険協会健康保険・厚生年金保険に加入できます。
- *上記は、勤務条件によって変更あり。詳細は市ホームページで確認を。



おとなの健康

特定健診・高齢者健診は2月末で終了

1年に一度の健康診査を受けましたか。対象者で、まだ受けていない人は、医療機関に予約の上、受診しましょう。受診券を紛失した人は、国保健康課で再発行します。

申開 国保健康課

風しん予防接種で未来の赤ちゃんを守れます

今年度中に接種した風しんワクチン費用の一部を助成します。未来の赤ちゃんを守るためにも、なるべく接種しましょう。妊婦は予防接種が受けられないので、妊娠前にパートナーと一緒に接種を受けましょう。昭和37年4月2日~昭和54年4月1日に生まれた男性は、無料で風しん抗体検査と予防接種を受けることができます(2022年2月28日までの期間限定)。詳細は問い合わせてください。

申開 国保健康課

障がい者歯科診療(予約制)

時 毎週(休)13:00~17:00
対 障がいのある人、車椅子を使用している人、寝たきりの人などで治療に来所できる人
申開 逗葉地域医療センター
TEL 046-873-2368



不妊に関する相談(予約制)

時 2月14日(日)9:00~12:00
場 市役所5階会議室
対 不妊について初めて相談する人
申開 2月10日までに電話で子育て支援課へ

家族のための物忘れ相談会(予約制)

最近物忘れが多くなった、ちょっとしたことで怒りっぽくなったなど、家族の様子で気になること、困っていることなど。
時 2月16日(火)10:00~17:00
場 市役所1階相談室 定3人
申開 2月1日以降、社会福祉課地域共生係へ

おれんじカフェずし(認知症カフェ)

オンラインなどで開催します。
時 2月19日(金)14:00~16:00
対 認知症の人、家族の人、認知症予防に関心のある人
費 100円
申開 中部地域包括支援センター TEL 046-872-2480
MAIL houkatsu@zushi-shakyo.com

健康・栄養相談(予約制)

保健師と管理栄養士が食事や運動など生活習慣の見直しや健診の結果について相談を受けます。
時 2月24日(水)9:00~12:00、13:00~16:00(1人30分程度)。
場 市役所
申開 国保健康課



こんにちは

保健師です



たばこの煙を「吸わせない」配慮をお願いします

新型コロナウイルス感染症予防のため、自宅で過ごしたり、窓を開けて換気をしたりすることが増えています。それに伴い、「近所の人やベランダや庭などで喫煙した煙によって、健康被害が不安、持病の悪化が辛い」という相談をよく受けるようになりました。

受動喫煙は、乳幼児突然死症候群や呼吸機能の低下のリスクが高くなるなど、健康に悪影響を与えます。近所の人に望まない受動喫煙をさせないよう、喫煙をするときは周囲への配慮が大切です。

また、市では禁煙サポートを行っています。市内の禁煙治療実施医療機関の案内や相談をすることができます。喫煙者自身の健康のためにも、ぜひ相談してください。

申開 国保健康課

みんなの広場

スマホ超入門 メールから買い物まで

わからないことだけ個別指導! スマホ勉強会の仲間に加わりませんか? 場 新宿3丁目(堀江邸) 持 スマホ 費 500円 問 逗子デジタルサポートサロン 中村 TEL 080-5444-5918

おもちゃの図書館で遊びませんか

気に入ったおもちゃの貸し出しと修理 時 2月27日(土)、3月27日(土)10:00~12:00 場 福祉会館 対 子どもと保護者 問 おもちゃの図書館 砂山 TEL 090-4702-4619



開発事業の進行状況

1月1日現在の中規模以上の開発事業です。詳細は市ホームページに掲載しています。  まちづくり景観課

用途	場所・面積(ヘクタール)	内容	事業者
併用住宅(無床診療所)の増築	久木8-1323-143、160(約0.06)	工事中	医療法人ベネヴォラ
共同住宅	山の根2-321-2、3(約0.03)	 手続き中	(個人のため非公表)
保育所	沼間2-511-1、512-6、512-7(約0.03)	工事中	学校法人逗子かぐのみ学園
共同住宅	桜山9-2482-1(約0.04)	 手続き中	柳堂(有)
店舗・事務所・住宅	逗子2-406-3(約0.02)	 手続き中	(個人のため非公表)
宅地分譲(7区画)	逗子6-883-53の一部他(約0.15)	工事中	(有)アノン
戸建住宅	新宿5-1825-1他(約0.12)	工事完了	㈱ワイ
戸建住宅	小坪3-1625-7(約0.05)	工事中	(個人のため非公表)
ホテル	小坪5-1-1 他2筆(約0.06)	工事中	㈱アイティープラス

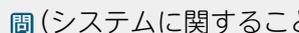
 **まちづくり条例** まちづくりの方針や開発・建築行為の基準、手続きなどを定めた条例

 **景観条例** 景観法に基づく行為の届出など、景観配慮のための基準や手続きを定めた条例

 **逗子市の良好な都市環境をつくる条例** 環境影響評価の基準や手続きを定めたアセスメント条例



施設予約システムが変わります

 (システムに関すること)市民協働課、(手続き、操作方法)各施設

市の施設予約システムを、スマートフォン・タブレットでの操作が簡単にできる新しいシステムに変更します。利用者登録番号とパスワードの変更はありません。

対象施設

市民交流センター、沼間コミセン、小坪コミセン、文化プラザホール、逗子アリーナ、第一運動公園、池子の森自然公園

新システム運用開始予定日 4月1日(木)9:00~

主な変更点

①抽選申込件数の上限が変わります。

コミセン 10件まで

市民交流センター会議室 20件まで

第一運動公園と池子の森自然公園 合わせて5件まで

②フェスティバルパークは抽選申込ができなくなります。

③逗子アリーナ、野球場と400mトラックは個人の申し込みができなくなります。

*変更点の詳細は、市ホームページで確認してください。

3月28日までに
予約の確定を

現在の施設予約システムは、3月28日をもって運用を終了します。抽選申込で当選した予約の確定は3月28日までに必ず行ってください。*文化プラザホールは27日までに予約の確定をしてください。

くらしのガイド ズームアップ

時日時 場場所 対対象 定定員 持持ち物 費費用
 (表示のないものは無料) 申申込方法、申込先 問問
 い合わせ先 TEL 電話 FAX ファクス MAIL Eメール
 URL ホームページアドレス

お知らせ 今回の病院誘致計画 終了後の状況

4度目の総合的病院の誘致計画は、昨年7月に終了しました。その後、逗葉医師会と協議し、地域医療・在宅医療の話し合いの機会をつくる準備をしていくことを確認しました。話し合いに必要な最新の医療情勢や地域医療に詳しいコーディネーターの人選を行っています。

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、現在医師会、市ともに全力を挙げて対応に取り組んでいるところです。このため、拙速に議論を進めることはせず、様々な意見や機運の盛り上がりなどを見極め、慎重に進めています。今後も進展があったときは、お知らせ

問 国保健康課



お知らせ 図書館のホームページなどが変わります

2月3日から図書館システムやホームページなどを一部変更します。

*2月2日まで休館。 問 図書館



変更点

- ① 図書館ホームページアドレス
 URL <https://www.library.city.zushi.lg.jp>
- ② メールアドレス 新ドメインは、「library.city.zushi.lg.jp」です。受信設定をしている人は、ドメインを変更してください。
- ③ 館内検索コンピューターでもパスワードが必要
 電話番号ではログインできなくなります。再発行を希望する人は窓口で申し出てください。

お知らせ 非電動式の家庭用生ごみ 処理容器などの助成

生ごみ処理容器などを使い、家庭から出る生ごみの量を減らしませんか。

対象容器 バクテリアdeキエーロ、コンポスター容器、EM処理容器など非電動式の家庭用生ごみ処理容器

助成額 購入金額の4分の3 (上限3万円)

対 市内在住で、市内で対象容器を使用する人

申 問 申請書(資源循環課で用意、市ホームページからも入手可)、領収書を
 資源循環課窓口へ

「バクテリアdeキエーロ」は、土の中にある微生物が生ごみを分解する仕組みで、設置費用以外にコストはかからない



市民通報メール

がけ・道路・河川に関する気になる情報をお寄せください。情報はこちらへ。 問 都市整備課



広 告

広報ずしでは誌面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくは企画課へお問い合わせください。

お知らせ

**小坪トンネル工事による
車両・歩行者通行止め**

小坪5丁目地内の小坪トンネルは、修繕工事のため車両・歩行者の通行ができなくなります。また、京浜急行バス姥子台バス停が使用できなくなるため、小坪バス停を利用してください。詳細は、市ホームページや工事看板で確認してください。

通行止めの期間 2月16日(火)～11月末日(予定)

担当 都市整備課、(バスの運行について)京浜急行バス(株)鎌倉営業所

TEL 0467-23-2553



お知らせ

**第一運動公園の
複合遊具で遊ぼう**

滑り台を含む3～6歳向けの複合遊具を第一運動公園に設置しました。

担当 緑政課



宝くじの社会貢献広報事業として、(-財)自治総合センターの助成金を活用しました



日時 場所 対象 定員 持ち物 費用(表示のないものは無料) 申込み方法、申込み先 問い合わせ先
TEL 電話 FAX ファクス MAIL Eメール URL ホームページアドレス

講座

**ファンになる個人を発見し、応援団をつくる
小さな組織のTwitterコミュニケーション講座**

NPOの応援団になってくれるTwitterユーザーの発見方法、個人のTwitterユーザーの興味や社会の関心ごとの傾向を学ぶ方法、NPOと個人のTwitterユーザーと一緒に行動を起こすためのSNS運用方法、日々の広報体制とTwitterのコミュニケーションを両立する方法などを学びます。

講師 鎌倉幸子さん(かまくらさちこ(株)代表取締役・シャントイ国際ボランティア会専門アドバイザー)

時 2月8日(月)～21日(日)

*YouTubeでの配信で、配



信期間中であれば何度でも視聴できます。

対 NPO、ボランティア団体で活動している人 **費** 1,000円

申 ①氏名(フリガナ)②電話番号③ファクス番号④Eメールアドレス⑤所属団体・活動内容(所属がある場合)を、下記二次元コードから、またはファクス・Eメール(件名に「Twitter講座」受講希望と記載)で市民交流センターへ **FAX** 046-872-3003

MAIL ac-center@zushi-psc.org *二次元コードにアクセス後、アカウントを作成する必要があります。



イベント

**逗子会館「ON/OFFice
ZUSHI」無料開放**

逗子会館のテレワークスペースON/OFFice ZUSHIでリモートワークを体験しませんか。市は戸田建設(株)と連携し、地域連携型ワーケーションの実証実験を行っています。通常は法人が利用対象の有料施設ですが、期間限定で市民が無料で利用できます。

時 2月15日(月)～19日(金)8:30～18:00

場 逗子会館2・3階(逗子5-4-33)

定 1日15人 **申** 利用希望前日12:00までに、予約フォームで戸田建設(株)へ

問 企画課企画係、(ON/OFFiceの運営について)戸田建設(株) **MAIL** workation_m@toda.co.jp



予約フォーム



施設ホームページ

講座

電気通信大学のデータサイエンティスト養成講座

データサイエンスを学び、データサイエンス・プロジェクトの一員として仕事ができる力を身につけませんか。市と国立大学法人電気通信大学との連携、協力に関する協定に基づき、4月開講の社会人向け講座を無料で受講できることになりました。対象者などの詳細は、市ホームページで確認してください。



対 市内在住で、データサイエンティストとしての就職・転職を考えている人 *課程修了者には、就職先などの紹介あり。 **定** 最大5人 *選考あり。

申 2月1日～28日に、申込フォームで企画課企画係へ



▶申込フォーム



広告

広報ずしでは誌面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくは企画課へお問い合わせください。

広報ずしでは誌面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくは企画課へお問い合わせください。

広報ずしでは誌面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくは企画課へお問い合わせください。

今年の申告は郵送で 市民税・県民税の申告

申告期間 2月16日(火)～3月15日(月)

前年の1月から12月までの所得と控除(扶養親族の有無、医療費控除など)を市役所に申告してください。
 今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、可能な限り郵送での提出にご協力ください。 課税課

▶ 申告に必要なもの

- 市民税・県民税申告書
 - * 昨年度市民税・県民税の申告をした人などへ2月8日頃に送付。課税課や市役所1階市民ホールでも入手可。
- マイナンバー(個人番号)が確認できる書類と本人確認書類
 - * 郵送による申告書提出の場合はコピーを添付。
- 収入金額が確認できる書類(給与所得の源泉徴収票、公的年金等の源泉徴収票など)
- 支払った領収書または証明書
 - ・ 国民健康保険料や介護保険料、国民年金等の社会保険料の控除証明書
 - ・ 生命保険料、地震保険料等の控除証明書
 - ・ 医療費控除の明細書(医療機関や薬局ごとの年間支払額を個人ごとにまとめたもの)
 - ・ 障害者手帳または障害者控除対象者認定書
 - ・ 寄附金の受領書

医療費控除には明細書を必ず添付
 令和3年度(令和2年分)の申告から、「医療費控除の明細書」の添付が必須です。医療費の領収書では申告ができません。
 * 各保険組合が発行する医療費通知を添付すると、医療費控除の明細書の作成を簡略化できます。

▶ 感染拡大防止のため協力を 郵送による申告

申告書に氏名・住所などの必要事項を記入し、上記の「必要なもの」を同封して課税課へ送付してください。
 * 申告書の控えに収受印が必要な場合は、返送を希望する旨の書面と84円切手を貼った返信用封筒を同封してください。

▶ 予約制 市役所での申告・相談

市役所申告会場

市民税・県民税の申告および簡易な確定申告の申告相談は、事前予約制です。希望日の前日までに電話で予約してください。1回の相談につき原則1人のみ入場できます。
 * 申告書の提出のみの場合は予約不要。例年より受付窓口を減らしているため、確定申告書はなるべく鎌倉税務署に郵送してください。

時 2月16日(火)～3月15日(月)9:00～16:30 * (土)日祝を除く。 場 市役所1階市民ホール

電話での予約方法
 時 2月3日(水)～3月12日(金)9:00～16:00
 申 ①住所②氏名③生年月日④電話番号⑤希望日時を、予約専用電話で課税課へ
 TEL 046-872-8168 (予約専用)
 * 窓口・メール・ファクスでの予約不可。つながらない場合は、時間をおいてかけ直してください。

市役所で相談できない申告

1. 次の場合は、市役所で相談が受けられません。鎌倉税務署に相談してください。

- ① 事業所得、不動産所得、配当所得がある
- ② 土地・建物や株式などの譲渡所得がある
- ③ 雑所得があり収支内訳書を作成していない
- ④ 新たに住宅借入金等特別控除を受ける
- ⑤ 住宅耐震改修特別控除等を受ける
- ⑥ 青色申告の承認を受けている(受けようとする)
- ⑦ 消費税の申告をする
- ⑧ 国外に出国し所得税の納税管理人を定めて申告する
- ⑨ 死亡した人の準確定申告をする

2. 令和元年度以前の所得税の確定申告、修正申告、更正の請求も市役所で受けられません。鎌倉税務署に直接、相談・提出してください。

鎌倉税務署からのお知らせ 所得税等の確定申告

鎌倉税務署(住所) 鎌倉市佐助1-9-30 TEL 0467-22-5591

	相談・申告の受付	納期限	振替納税利用者の振替日
所得税及び復興特別所得税	2月1日(月)～3月15日(月)	3月15日(月)	4月19日(月)
贈与税	2月1日(月)～3月15日(月)		
個人消費税	～3月31日(水)	3月31日(水)	4月23日(金)

詳細は国税庁ホームページ(「確定申告特集」で検索)へ



e-Tax を利用して自宅のパソコンから確定申告

詳細は国税庁ホームページで確認してください。

こんなメリットが

- ・ 申告期間中は24時間いつでも可能
- ・ 源泉徴収票などの書類の提出が不要(5年間の保管は必要)
- ・ 還付金の受け取りが早くなる

申告方法

- ① ID・パスワード方式 申告する本人が顔写真付きの本人確認書類を持って税務署で利用者識別番号(ID)と暗証番号(パスワード)を受けてください。
- ② マイナンバー方式 マイナンバーカード、ICカードリーダーライターを用意してください。



注意! ふるさと納税ワンストップ特例制度を利用した人へ

医療費控除や住宅ローン控除などを受けるために確定申告をした場合、特例の申請は無効になります。控除を受けるためにはふるさと納税をした金額の全てを寄附金控除の計算に含めて申告する必要があります。なお、ふるさと納税の寄附先が5団体を超えた場合も特例の申請は無効となるため、確定申告をする必要があります。

申告にはマイナンバー(個人番号)が必要

申告書の提出の都度、マイナンバーの記入と申告者本人の本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。

本人確認書類の例

- ① マイナンバーカード(個人番号カード)
- ② 通知カード+運転免許証・健康保険証など

介護保険関係について 高齢介護課

- ・ 介護保険料は社会保険料控除の対象です。支払った金額は、公的年金等の源泉徴収票、介護保険料納付済額のお知らせなどで確認できます。
- ・ 介護保険サービス利用料やおむつ代は一定の要件を満たした場合に医療費控除の対象です。申告には医療費控除の明細書の添付が必要です。おむつ代の申告には医師が発行したおむつ使用証明書の添付が必要です。
- ・ 障害者控除対象者認定書が必要な人は高齢介護課に問い合わせてください。

医療費通知について 国保健康課

- ・ 医療費控除の申告をする場合、領収書の提出に代わり「医療費控除の明細書」の作成が必要です。健康保険組合等が発行する「医療費のお知らせ(医療費通知)」を添付すれば明細書の作成を簡略化できます。
- ・ 国民健康保険と後期高齢者医療保険は、2月～3月中旬に、2回に分けて医療費通知を送付します。初回は令和2年1月～11月分、2回目は12月分が記載されますが、記載されていない医療費等がある場合は、領収書に基づき明細書を作成してください。

パパとママの子育てを応援

KIDS 通信



子育てポータルサイト
えがおもチェックしてね



*問い合わせ先の電話番号は9ページ参照。

2月の すこやか子育て 健康診査・教室 子育て支援課

乳幼児健康診査

4か月児健診、お誕生日前健診、1歳6か月児健診、3歳児健診の対象者には、個別案内を送付します。健診は子どもの健やかな成長のために一番必要な時期に受けるものです。遅れずに受けてください。

子ども元気相談(予約制)

乳幼児の発達や生活全般など。

時 2月5日(金)9:00～15:40、9日(火)9:00～11:40

場 体験学習施設



パパママ準備クラス 母親両親教室

体操クラス

出産や産前産後の体について学んだ後、マタニティストレッチをします。

時 2月19日(金)13:30～15:00 (受付13:15～)

申 2月16日までに子育て支援課へ

土曜日クラス

親となる心の準備や沐浴について学びます。

時 3月6日(土)9:30～11:00 (受付9:15～)

申 2月1日～3月4日に子育て支援課へ

共通 場 体験学習施設 定 先着15人 *各家庭1人のみ。

持 筆記用具、母子健康手帳、母子保健テキスト(あれば)

PICK UP 集まれ小学生 不思議ないきもの工作ワークショップ おフトンアートで遊ぼう! (全3回)

1、2回目のワークショップでは、不思議な話を聞いて想像して、事前送付の材料キットで自分だけの不思議ないきものを工作します。3回目は、作りたいきものを使い、トモイクフェスティバルで公開する短編アニメーションに仕上げます。

講師 鈴木佳由さん(俳優・朗読家)

カナイヒロミさん(造形作家・プランナー)

場 1、2回目は自宅でのオンライン、3回目は市民交流センター

対 3回すべて参加できる小学生

定 各グループ先着6人 費 2,000円

申 2月1日～19日に、①住所(キット送付先)②氏名(フリガナ)③年齢④電話番号⑤ファクス番号⑥メールアドレス⑦希望グループ名を、ファクス・Eメール(件名に「おフトンアートで遊ぼう」受講希望と記載)で市民交流センターへ FAX) 046-872-3003

MAIL ac-center@zushi-psc.org

グループ名・日時・作品例	
<p>「チェェポー」グループ</p> <p>1回目 2月20日(土)</p> <p>2回目 2月27日(土)</p> <p>3回目 3月6日(土)</p> <p>10:00～11:30</p>	
<p>「ガルンガガン」グループ</p> <p>1回目 2月20日(土)</p> <p>2回目 2月27日(土)</p> <p>3回目 3月6日(土)</p> <p>14:00～15:30</p>	
<p>「サンナバーナ」グループ</p> <p>1回目 2月21日(日)</p> <p>2回目 2月28日(日)</p> <p>3回目 3月7日(日)</p> <p>10:00～11:30</p>	

イベント

催しなどが中止になる場合があります

新型コロナウイルスの影響により、掲載されているイベントや講座などが、急きょ中止になったり、延期されたりする場合があります。各催しの開催は、各記事の問い合わせ先に確認してください。

池子ほっとおもちゃ病院

時 2月18日(木)10:00～13:30 *申し込み不要。

対 未就園児とその保護者

持 電池で動くおもちゃは新しい電池

費 部品交換の場合は実費負担

場 池子ほっとスペース

池子ほっと子育てコンシェルジュ あつまれ初めてママ(予約制)

逗子に引っ越して間もない人や初めて出産した人に、子育て施設を案内します。*当日参加可。

時 2月18日(木)13:00～14:00

対 0歳～未就学児とその保護者

場 申 池子ほっとスペース

スマイル講座

第3回アマチュア無線交信体験講座

時 3月7日(日)10:00～12:00

対 小学1年生～高校3年生

定 先着20人

場 申 2月7日

10:00以降、体験学習施設へ



楽しく子育て なかまづくりから始めませんか

子育て相談やワークショップなど、身近な子育て支援を八王子市で行っている皆さんから、話を聞きます。

講師 「星とおひさまFikaキャラバン」の皆さん(八王子市家庭教育支援チーム)

時 3月9日(火)10:00～11:30

場 市民交流センター

定 20人程度

申 2月1日以降、①住所②氏名③電話番号を電話・ファクス・Eメールで、または社会教育課窓口へ

FAX) 046-872-3115

MAIL syakaikyouiku@city.zushi.lg.jp

*託児(先着6人)、手話通訳、要約筆記は2月22日までに申し込み。

TEL 046-872-3115

MAIL syakaikyouiku@city.zushi.lg.jp

*託児(先着6人)、手話通訳、要約筆記は2月22日までに申し込み。



生きてるだけですごいんだ! 不登校・ひきこもりから考える、子どもの多様な学びと育ち

子どもの自己肯定感を高め、生きる力を育むために、保護者や周囲の大人はどのようなまなざしで子どもを見守り、関わったらいいのでしょうか。

講師 西野博之さん(認定NPO法人フリースペースたまりば理事長)

時 3月12日(金)10:00～11:30

場 市民交流センター

定 20人程度

申 2月1日以降、①住所②氏名③電話番号を電話・ファクス・Eメールで、または社会教育課窓口へ

FAX) 046-872-3115

MAIL syakaikyouiku@city.zushi.lg.jp

*託児(先着5人)、手話通訳、要約筆記は2月26日までに申し込み。

TEL 046-872-3115

親子の場

逗子ほっとスペース

時(火)9:45～12:00

休 23日

場 逗子小学校ふれあいスクール

TEL 046-873-4040

池子ほっとスペース

プレイルーム

時(月)～(日)10:00～17:00 * (金)は14:00、(日)は12:00まで。

休 11・24日

場 池子ほっとスペース

TEL 046-873-8582

沼間親子遊びの場

沼間ほっとスペース 時(月)～(木)

10:00～15:00 休 11日

場 沼間親子遊びの場

TEL 046-872-6084

子育て支援センターの日(予約制)

時(金)10:00～11:30、13:30～15:00

申 子育て支援センター

久木ほっとスペース

時(月)～(木)10:00～12:00

休 11日

場 久木小学校ふれあいスクール

TEL 046-873-9090

小坪親子遊びの場

小坪ほっとスペース

時(月)～(金)10:00～15:00

場 小坪親子遊びの場

TEL 0467-25-1198

子育て支援センターの日(予約制)

時(火)10:00～11:30、13:30～15:00

申 子育て支援センター

子育て支援センター(予約制)

時(月)～(土)9:00～17:00

休 15日午後

申 子育て支援センター

逗子どこでも体操で フレイル予防



コロナ禍で散歩や買い物控え、外出することが減っていませんか。

歩くスピードが以前より遅くなったと感じていませんか。フレイルは、年齢を重ねることで

生じる心身の活力が低下した状態のことで、毎日を元気に過ごすためにはフレイル予防が大切です。

座っている時間を減らすことから始め、散歩や体操など少しずつ体を動かす機会を増やしましょう。  高齢介護課

初級「シリトレ」

目標 左右各5回×1セット

姿勢 膝を伸ばし、軽く前傾姿勢



①片足を1、2、3、4で後ろに上げる



②5、6、7、8でゆっくり元に戻す

ポイント!
つま先を外に開かない。腰・背中が反らないように。

中級「バックキック」

目標 左右各5回×1セット

姿勢 膝を伸ばし、上体を低く前屈させる



①片足を1、2、3、4でゆっくり後ろに上げる



②5、6、7、8でゆっくり下ろす

ポイント!
足を上げたときに、つま先もおへそも下に向ける。

*市ホームページで動画を公開しています。病気や痛みなどがある人は、かかりつけ医に相談してください。

現場第一主義

市長だより vol.23

池子で発生した崖崩れから2月5日で1年になります。前途ある若い方が亡くなられたことは痛恨の極みです。心からご冥福をお祈りいたします。

近年、市内で崖の崩落が相次いでいます。海あり山ありが逗子の特徴ではありますが、市民の皆様の安全を守ることが第一です。崖や道路などで気になる現象があった際、すぐに連絡いただくことができる「市民通報メール」を昨年開設しました。年間で112件の通報をいただき、全て点検や連絡するなど迅速に対応しております。市が実施している注意箇所の定期点検とあわせて、安全には最善の注意を払ってまいります。

また、昨年末から新型コロナウイルス感染者の増加が止まらず、1月7日に、2度目の緊急事態宣言が発せられました。市内でも1月18日までの30日間に105名が感染しています。その前の30日間は感染者数が23名だったことから、年末から急増している状況です。

人と人との接触を減らすことが求められており、年末年始の繁忙期に休業状態となった飲食店の皆様には大変厳しい状況になりましたが、営業時間の短縮など、ご理解ご協力をお願いいたします。

医療崩壊を防ぐためにも、市民の皆様には、これまでに以上に感染予防対策の徹底をお願いいたします。

*今回の市長だよりは1月18日に執筆したもので、発行日の時点と状況の変化があることも想定されますので、ご了承願います。

逗子市長 桐ヶ谷 覚

市役所への問い合わせは

(土)日祝を除く8:30~17:00

〒249-8686 逗子市逗子5丁目2番16号

TEL 046-873-1111 FAX 046-873-4520

広報ずし 2021年2月号 No.948

発行/逗子市企画課 毎月1回1日発行。

Web版・音声版・点字版もあります。

▼1月1日現在の人口 57,042人(男26,680人、女30,362人)、24,999世帯

R70